



No.415 令和8年7月31日

おおたこうれん

発行所
東京都大田区南蒲田1-20-20
電話(3737)0797・FAX(3737)0799
一般社団法人大田工業連合会
発行人 会長 広瀬安宏
E-mail: office@ootakoren.com
ホームページ: https://ootakoren.com
印刷所
東京都大田区大森西4-6-13
電話(3766)1711
株式会社 気生堂印刷所



一般社団法人大田工業連合会
第67回 定時総会

第67回定時総会風景

大田工業連合会は、6月4日18時30分から第67回定時総会を開催した。会場は大田区産業プラザPiO4階コンベンションホール。一般社団法人化してからは15回目の開催で、当会に所属する9団体から28名の理事、監事、代議員が出席した。大田区産業経済部の青木毅部長、大田区産業振興協会の齋藤浩一専務理事、大田区議会議員の塩野目正樹氏など来賓も多数参加した。

総会の冒頭、当会の広瀬安宏会長が壇上に上がった。「大田区には仲間回しという言葉があり、隣の仲間が非常に大事だ。ただ仲が良いだけでなく切磋琢磨して技術を磨き合ってきた。今年はAI（人工知能）が好調で半導体需要が高まっており、景気が良くなるはずだ。関連需要も出てくるので、その仕事を上手く掴めるように努力していこう」と挨拶した。

広瀬会長が議長を務める議事が始まった。第1号議案「令和7年度事業報告承認の件」、第2号議案「令和7年度収支決算報告承認の件」について審議した。同期間の景気は回復が見られたものの、海外景気の下振れリスクを抱えながら推移。原

第67回

大田工連定時総会開催



広瀬会長と安久工機の田中会長

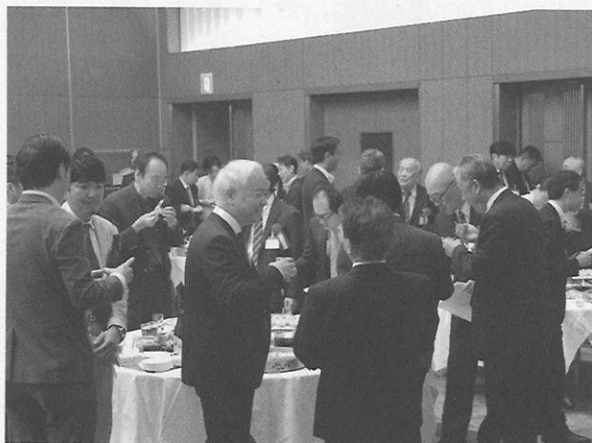
材料の高騰や円安など我が国の経済を取り巻く環境は、依然厳しい状況だった。国内の製造業事業所数は減少傾向が続いており、企業間連携の重要性が再認識された年だった。

こうした状況の中、当会は令和7年度に先進工場の視察や経営技術講習会の開催など、経営力強化や技術力向上に資する取り組みを推進。各種展示会出展による取引拡大支援や、おおたオープンファクトリーによる情報発信を強化した。

中学生の職場体験事業など次世代ものづくり人材育成プロジェクトや、「ロボット作り教室」「産業のまち発見隊」など小学生の子供のいる家族を対象としたイベントも多数開催した。

第1号議案、第2号議案とも、会場から承認された。

続いて第3号議案「令和8年度事業計画承認の件」、第4号議案「令和8年度収支予算承認の件」を審議。令和8年度の景気は、中東の緊迫した状況など国際社会の不安定さと不透明さを含んでおり、原材料の高騰や円安など引き続き厳しい状況が続くと予想される。当会はこのような状況のなかで、正会員団体および会員企業各社、区内製造業の経営力向上と連携強化を目指し、各種講習会の開催、



懇親会風景

情報発信などにつとめ会員増強につなげていく計画だ。

第3号議案、第4号議案についても、会場から「異議なし」の声が上がって承認された。

続いて第5号議案、役員選任の件が諮られた。本年度は役員の改選期にあたり新役員の選任が行われた。第5号議案が承認された後、正副会長および顧問、相談役を決めるため、総会を一時中止し臨時理事会を開催。臨時理事会の結果、広瀬安宏会長以下、現役員の再任が決まった。

その後、当会会員である（有）安久工機の田中隆会長が令和8年度春の叙勲で旭日単光章を受章したことを祝い、広瀬会長からお祝いが手渡された。田中氏は「父の代から大田区で町工場をやって57年。皆さんのおかげで頂けたと思っています。ありがとうございます」と謝意を述べた。

総会後は懇親会を開催した。公務のため総会への参加が叶わなかった鈴木晶雅区長が駆けつけると、祝宴は一層の盛り上がりを見せた。



暑中お見舞い申し上げます

一般社団法人 大田工業連合会会員団体



蒲田工業協会

会長 大島達士郎
大田区南蒲田一〇二〇
☎〇三(三七三)八四一五

(一社)大森工場協会

会長 柳沢重幸
大田区中央二一〇一
☎〇三(三七七)四七四四

工和会協同組合

理事長 広瀬安宏
大田区下丸子一六四
☎〇三(三七五)一三三四

都南工業給食協同組合

理事長 乙部克己
大田区南六郷三一五一
☎〇三(三七三)七四五一

蒲田工業協同組合

理事長 高原隆一
大田区蒲田一一九一八
☎〇三(三七三)七八二一

(一社)仲池上商工業振興会

代表理事 峯滋
大田区仲池上一三二二
(株)自強輸送機内
☎〇三(三七五)五一八九

東京南シートのメタル工業会

会長 新井紀彦
大田区東糀谷五一四一七
(株)武甲製作所内
☎〇三(三七五)〇〇〇九

東京都京浜島工業団地協同組合連合会

代表理事 佐々木一博
大田区京浜島二一〇一二
☎〇三(三七九)〇〇二一

城南島連合会

会長 中澤勇一郎
大田区城南島二二一四
富士セイラ株式会社内3階
☎〇三(六三〇)六三八六

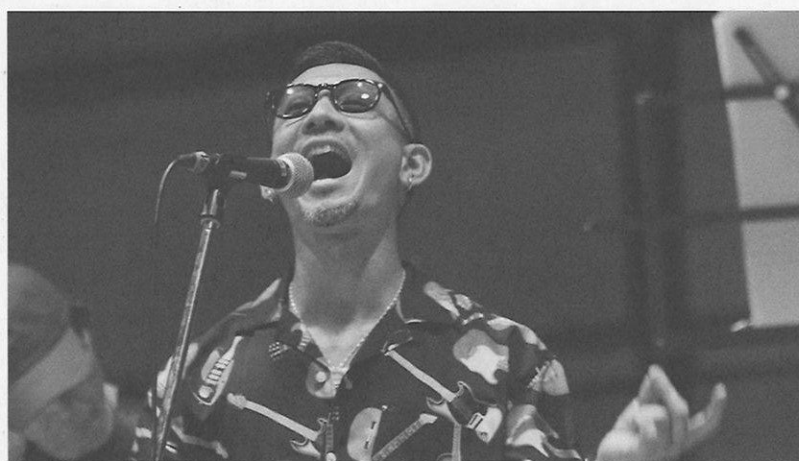
THE PARTY 2026

2026年5月16日、大田工業連合会と同青年部連絡協議会が主催する音楽フェス「THE PARTY 2026」が開かれた。会場は大田区産業プラザPiO 1F大展示ホール。同イベントは例年3月に開かれるが、今回はPiOの大規模改修工事のため5月に開催。8組の「町工場バンド」の演奏に、聴衆は熱狂で応えた。



パスカル

トップバッターで「ポップスのヒットナンバーを演奏。最後はハッピーに着替えての「きよしのズンドコ節」で会場を盛り上げた。



KZ オールスターズ

マイケル・ジャクソンの「Beat It」ではマイケル風の衣装に身を包んだダンサーが登場。三代目 J Soul Brothers の「R.Y.U.S.E.I.」では会場も一緒に踊った。



The Beatnik

杏里の「CAT'S EYE」、久保田利伸の「LA LA LA LOVE SONG」、ボニー・タイラーの「Holding Out for a Hero」などを熱唱した。



アフリカンボレロ

「恋のバカンス」「真夏の出来事」などオールディーズを演奏。ラストナンバーの「My Way」では、圧巻の歌唱力で会場をひとつにまとめ上げた。



NO BALANCE

サタデー・ナイト・フィーバーをテーマに、「Stayin' alive」「Footloose」「Ghostbusters」などのダンスナンバーを披露した。



yInK

「私がオバさんになっても」など、森高千里のヒット曲を演奏。ボーカルの森高風衣装にも注目が集まった。



the Lawrens

「ドライフラワー」や「若者のすべて」など、ミドルナンバーをしつとりと歌い上げた。



Yukorin Band

黒色を基調とした衣装に身を包み、中森明菜、山口百恵のヒットナンバーを演奏。ベテランの演奏で PARTY の掉尾を飾った。

未来を変えるものづくりとの出会い マッチングセッションOTA 2026 開催



匠の技に興味を持つ高校生

大田工業連合会青年部連絡協議会と六郷工科高等学校、大田区、大田区産業振興協会は6月16日、学生と中小企業の交流イベント「マッチングセッションOTA 2026」を開いた。同イベントは、六郷工科高等学校の学生が区内企業のブースを訪れ、大企業とは違う中小企業の良さを学び、将来の進路選択に役立ててもらおうもの。会場である大田区産業プラザPiO2階小展示ホールに、会員企業22社がブースを並べ、六郷工科高校の生徒約300名が参加した。会の冒頭、六郷工科高等学校の剣持利治統括校長は「大田区には技術力のある中小企業が多く立地しており、『空から図面を投げると製品になって出てくる』という言葉があるほど。地域の企業がどんなものづくりをしているのかをしっかりと学ぼう」と語った。続いて登壇した青年部の林田由加里委員長(株)泰信製作所社長は「優れた技術や製品を持った会員企業22社が出席しています。少ない時間ですが、将来の進路選択の参考にしてほしい」と呼びかけた。

出展したのは、(株)東電化、大森精密工業(株)、(株)酒井ステンレス、佐々木半田工業(株)、(株)三功工業所、(株)三陽機械製作所、(株)志村精機製作所、城南工業(株)、(株)昭和製作所、(株)新日東電化、太産工業(株)、(株)泰信製作所、東京タッピングマシン(株)、(有)中央製作所、東京電機工業(株)、トキワ精機(株)、ニッカル商工(株)、日新電気(株)、(株)フルハートジャパン、ムソー工業(株)、(有)柳井熔接工業所、(株)ヨシザワの22社。

初出展は、中央製作所、ニッカル商工、フルハートジャパン、ヨシザワの4社だ。

ヨシザワは、映画「アイアンマン」をパロディした社員紹介ポスターを展示するなど、遊び心があるブースで学生の注目を集めた。吉澤伸弥社



ニッカル商会のオブジェ



ヨシザワのポスター



説明する中央製作所の永岡工場長

長は、「当社は金属切削加工の会社。取引先は大手企業ばかりで、事業は成長軌道だ。TikTokに動画も投稿し、採用でも困っていない」と自信を見せた。動画投稿で鍛えたセンスが、ブース作りにも反映されていた。

フルハートジャパンは、電子機器、制御機器の製造方法を丁寧に説明。電線からゴム皮膜を剥ぎ取るストリップという工程を体験させた。

中央製作所は樹脂切削加工のサンプル品を並べた。永岡修平工場長は学生たちに向けて熱心に自社事業を説明し、「学生たちがしっかりと話を聞いてくれてありがたい」と感想を述べた。

学生たちから「印象的だった」という声が多かったのがニッカル商工のブースだ。特にアルミを削って作った龍の頭部のオブジェが人気。工芸品の精密さが若者たちに、刺さった。ようで、「これは何円ですか」「どのくらい時間がかかるのですか」との質問が出ていた。

日新電気のブースでは、2025年9月にテレビで放映された「餃子のタレ自動作成マシン」を展示した。醤油、酢、ラー油の黄金比の組み合わせを自動で作成してくれるという愉快な機械。奥山社長の温かい語り口もあり、学生たちは笑顔で説明を聞いていた。

専門的なセミナーを多数実施しています (年間500コースほど実施)

収益性向上と経営戦略作りのための限界利益分析

鉄鋼材料の熱処理技術

5軸制御マシニングセンタによる加工技術

パルス TIG 溶接実践技術

電動機周りの保全技術

など

高度ポリテクセンター
公式Webサイトは
こちらから!

学びたい方は、高度ポリテクセンターへ!



高度ポリテク 検索

<https://www.apc.jeed.go.jp>



スマホなら
アクセス
かんたん!

高度ポリテクセンター
ハートレーニング
— 急がば学べ —